



2024年12月28日

全USB Type-C搭載機器の対応必須



テスターを導入して自社試験か？ 第三者認証試験か？

テスターを導入して、  
効率よく開発



最小限のコストで、認証  
試験費用を抑えたい

USB Power Delivery対応テスター



GRL-USB-PD-C2-EPR

USB Power Delivery試験サービス



Type-C  
搭載必須

USB  
Type-C  
Power  
Delivery



**GRL**

ならどちらにもお応えできます。



**GRL**はUSB-IF（USBの国際団体）の認定試験機関です。

# USB Power Delivery v3.2 コンプライアンステスト

## USB Type-C Power Deliveryのテスターが必要な3つの理由

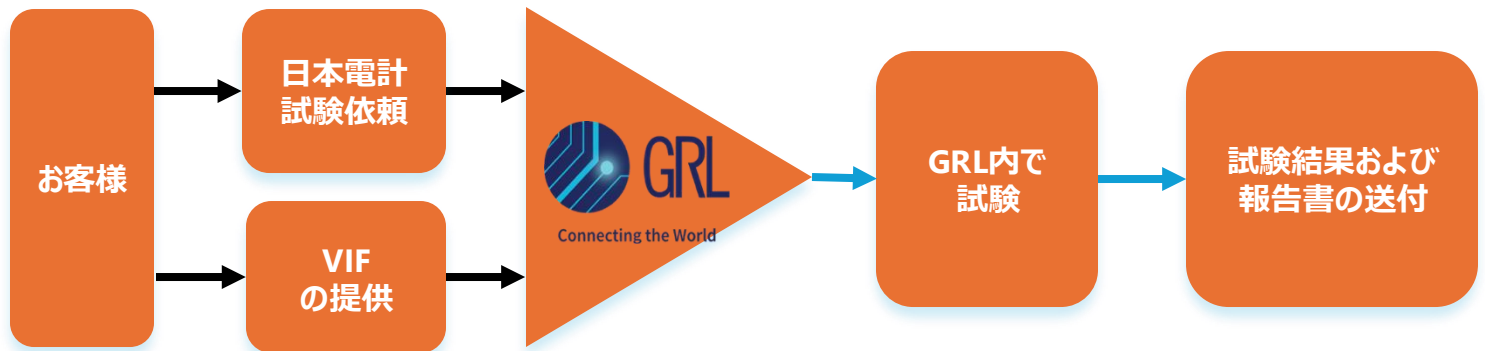
- 安全 → 扱う電力が240Wまで拡大している
- 電源評価 → プロトコルを動かさないと適切な電源評価ができない
- 開発効率 → 試験だけでなく評価にも活用できて、開発効率が向上



PD試験対象：Source機器、Sink機器、Dual Role機器、ケーブル

## USB Power Deliveryの試験サービスの流れ

※ 試験依頼する場合は、ポート数やPDのRoleをお伺いいたします。



## GRL-USB-PD-C2-EPR USB-IF公式認定USB PDテスター



認定済

2ポート搭載。ケーブル評価も可能。  
SinkもSourceも同時に使えます。

- 240WのUSB Power Delivery 3.2 仕様に対応
- コンプライアンステストが実施可能
- デバッグ機能
- 豊富なオプション（Functional, DPAUX）にも対応
- プロトコル、電圧、電流、電力を可視化
- EU RED試験(IEC62780)対応
- レポート出力機能
- Windows用専用ソフトは、無償ダウンロード



C2-EPRページ



USB認証試験ページ

販売代理店